

Rocky work tool

RWシリーズ 取扱い説明書

品番 / RW-14D 〈メッシュネット〉

この度はロッキーワークツール「RWシリーズ」をお買い上げいただき、ありがとうございます。

常に安全な状態で、ご使用して頂く為に「取扱い説明書」をよくお読みの上ご使用ください。

尚、販売店にて本製品を取付けられましたら、本書を必ずお客様にお渡しください。

製品(組立て、取付け等)についてご不明な点は、お買い求めの販売店又は弊社までお問い合わせください。

誤った組立て、取付け、使用による事故等の責任は一切負いかねますので、ご了承ください。

ご使用前に

- 本製品は、ダイハツ・ハイゼットカーゴ(S700V.S710V系) / トヨタ・ピクシスバン(S700M.S710M系) スバル・サンバーバン(S700B.S710B系)となります。(デッキバンを除く)
- 本製品の取付けには、〔電動ドリル・φ8ドリル刃・(+)ドライバー・セロテープ〕等の工具が必要となります。
- ネットに引っ掛ける、フック等は付属されておりません。別途、市販品をお買い求めください。

シグナルマークについて

- シグナルマークは危険のレベルを表します。

それぞれのマークの内容をよくご理解頂いた上で、必ず記載の注意事項を守ってください。

△ 危険: 取扱いを誤った場合に、死亡、重傷の危険が発生します。

△ 警告: 取扱いを誤った場合に、死亡、重傷の危険が発生する可能性があります。

△ 注意: 取扱いを誤った場合に、軽傷を負うか、物的損害を負う危険が発生する可能性があります。

積載物について

△ 注意: 最大許容荷重を設定しておりませんが、集中荷重ではなく分散荷重にてご使用ください。
ネットなどの破損の要因になります。

取扱い上の注意

△ 注意: 走行前と走行後には、必ず各締め付け部にユルミが無いか点検してください。

→ 締め付け部にユルミがあると、思わぬ脱落事故を起こします。

△ 注意: 使用時は特に法定速度を守り、急発進、急ブレーキ、急ハンドル等の過酷な運転は避け、悪路では徐行してください。→ ネットがズレる変形等、危険な状態に変化することがあります。

△ 警告: 本製品の改造は絶対に行わないでください。

本製品の改造による事故責任は一切負いかねますのでご了承ください。

【例】 ・本製品以外の部品による組立て及び部品交換 ・部品類の穴あけ及び溶接など

△ 警告: 部品不足での使用は絶対に行わないでください。

Rocky⁺ ロッキープラス株式会社

〒463-0025 名古屋市守山区元郷2-107 TEL(052)778-7876 FAX(052)778-7718

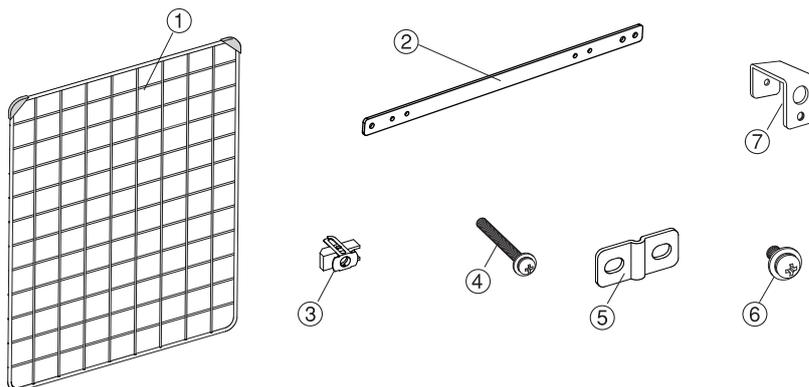
HP <https://www.rocky.ne.jp>

E-mail rocky@rocky.ne.jp

構成パーツ

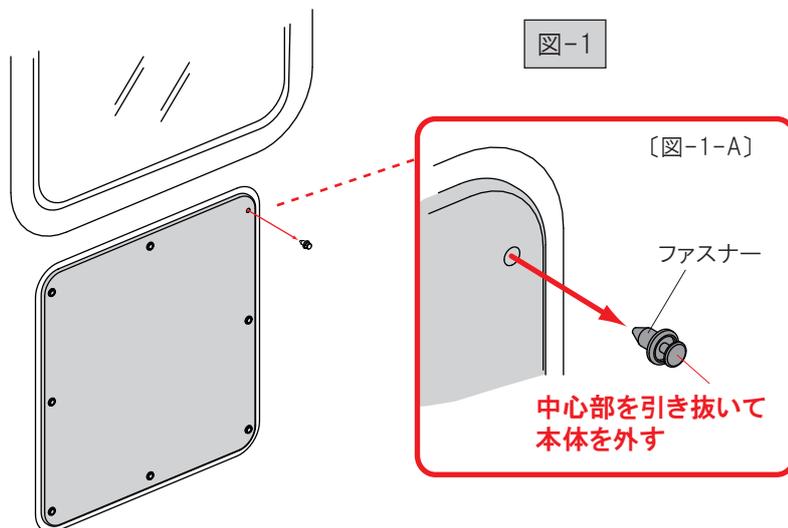
● 構成パーツは検査済みですが組立てを行う前に必ず、ご確認をしてください。

No	部品名称	数量
①	メッシュネット(本体)	2
②	ネットブラケット	4
③	ターンナットM4	8
④	なべ M4×35P3 UC	8
⑤	ネット押さえ金具	8
⑥	なべ M5×10P3 UC	20
⑦	メッシュネット上部金具	8



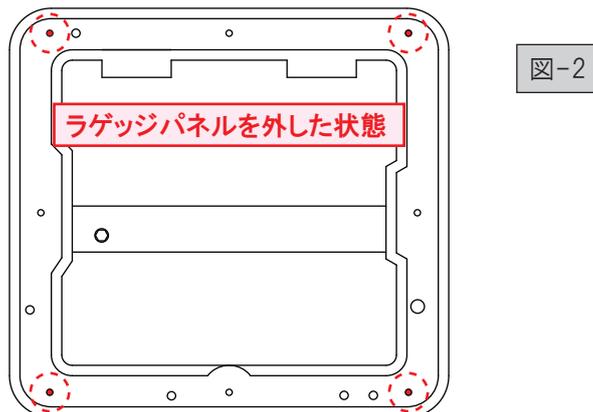
取付け方法①

1. 後方下部にあるラゲッジパネルを取外します。〔左右2か所〕ラゲッジパネルに止めてあるファスナーを8ヶ取外します。〔図-1〕ファスナーは中心部を少し引き抜いてから、ファスナー本体を外します。〔図-1-A〕
※市販の「ファスナー外し工具」があると便利です。



2. ラゲッジパネルを取外した後、4つ角の丸穴を「 $\phi 8$ 」のドリルで空け直してください。〔図-2〕その後、ラゲッジパネルを戻し、4つ角以外の丸穴をファスナーで再度止めておきます。

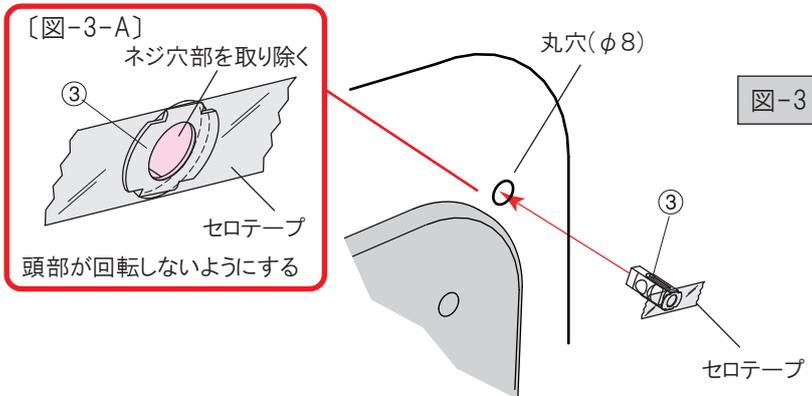
△注意— 必ずドリルでの穴空けは「 $\phi 8$ 」を守ってください。
「 $\phi 8$ 」以上になりますと、中に入れるターンナットM4の頭部が引っ掛からず、裏側に落ちてしまう危険があります。



取付け方法②

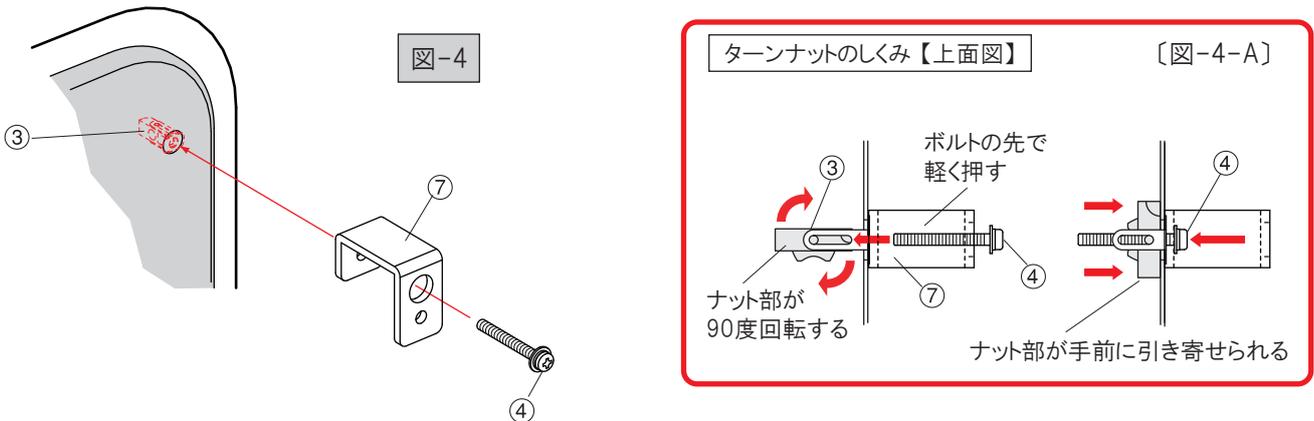
3. ③ターンナットM4の頭部にセロテープを貼り、ラゲッジパネルの角を少し開いた状態で、φ8の丸穴に差込み頭部が回転しないようにボディに貼付けます。(空回り防止) 貼付け後、③ターンナットM4のネジ穴部を、カッターや先の尖った物で取り除いてボルトが通る状態にしてください。[4つ角] [図-3-A]

△注意 ③ターンナットM4がパネルの裏側へ落ちないように慎重に行ってください。

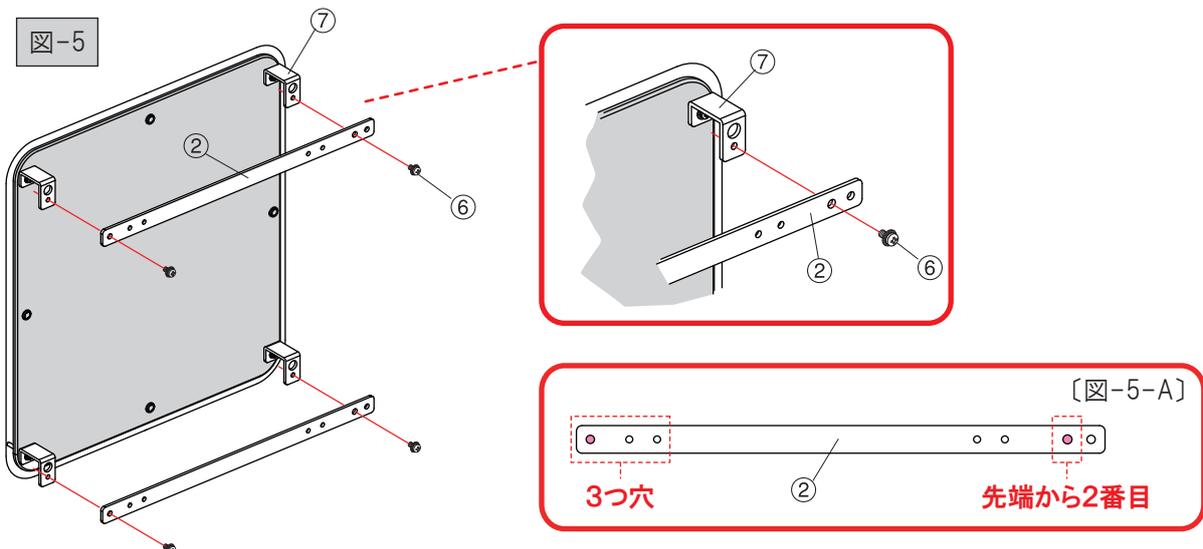


4. ⑦メッシュネット上部金具をラゲッジパネルの4つ角に取付けます。ラゲッジパネルの上から⑦メッシュネット上部金具の上の丸穴から④なべM4×35P3 UCを通し、⑥ターンナットM4に締付けます。[4つ角] [図-4]
③ターンナットM4のしくみは、④なべM4×35P3 UCの先で③ターンナットM4の穴を軽く押すと中のナット部が90度回転します。[図-4-A] 90度回転したら、④なべM4×35P3 UCで押しながら一度1~2回逆転させ(左回り)ナット部のネジ山がかみ合ったら、正転(右回り)させてゆっくりと締付けます。ナット部が手前に引き寄せられ締結されます。

△注意 ③ターンナットM4のしくみ[図-4-A]を理解の上、締付けを行ってください。

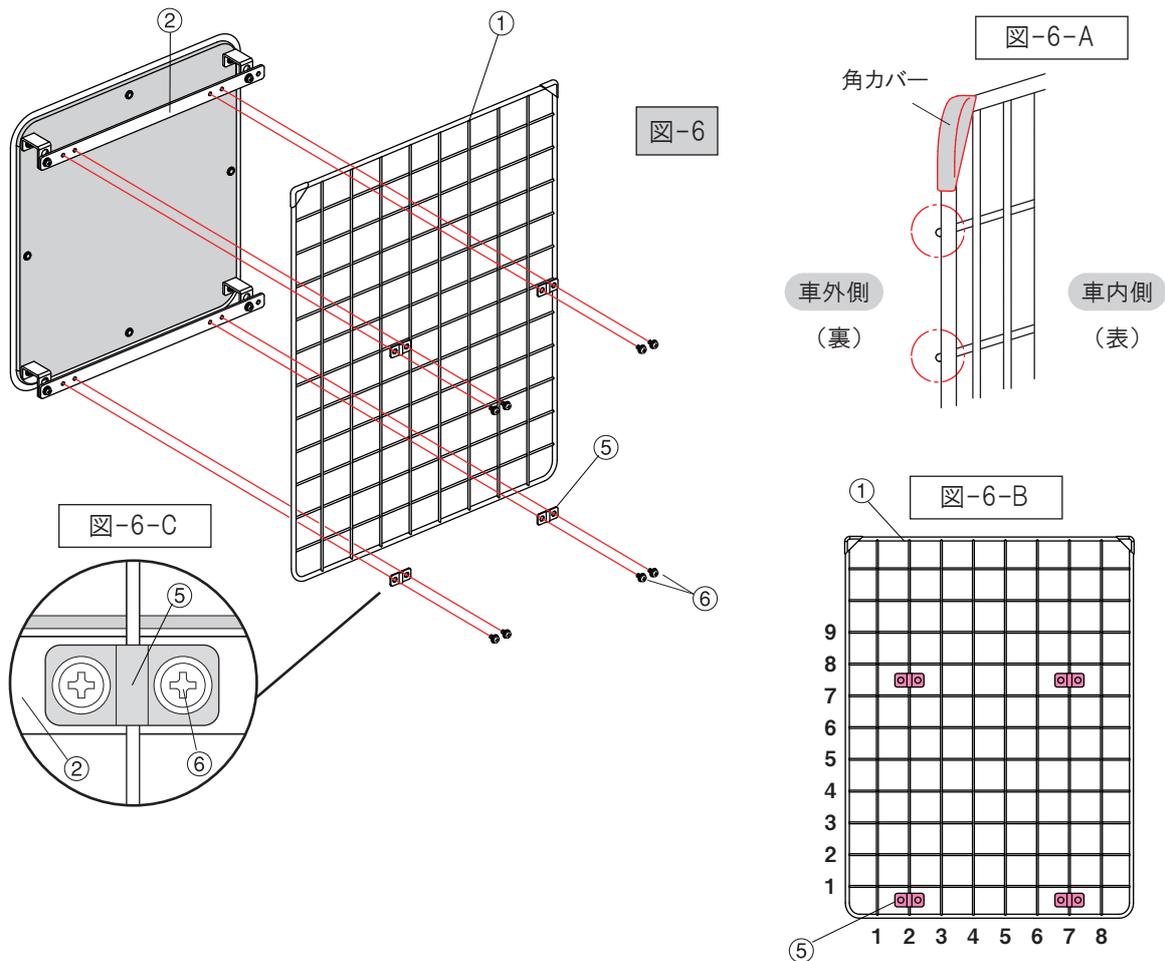


5. ②メッシュネットブラケットを⑦メッシュネット上部金具の下のネジ穴に取付けます。取付ける際は、②メッシュネットブラケットの「3つ穴」側を後方にして、後端の丸穴と先端から2番目の丸穴 [図-5-A] に、⑥なべM5×10P3 UCにて締付けます。[片側4か所] [図-5]



取付け方法③

6. ①メッシュネットを②メッシュネットブラケットのネジ部に取付けます。〔図-6〕
 ①メッシュネットの角カバーを上にし、〔図-6-A〕のように車内側と車外側の向きを確認します。
 そして、⑤ネット押さえ金具の場所が〔図-6-B〕になるように⑥なべM5×10P3 UCで固定します。〔図-6-C〕



7. 取付け終了後、メッシュネットを前後左右に揺すり、ガタツキが無いことを確認してください。
 ガタツキがある場合は再度取付けをやり直してください

△注意 取付けた初期段階では初期ユルミが発生します。定期的に締付部の増締めを習慣に行ってください。

保管方法・保守について

- △注意: 本体とネジ類の防錆処理を市販の防錆剤等にて、**組立て時及び1カ月に1度は行ってください。**
 △注意: 保管する場合は、きれいに清掃し防錆処理を行った上で湿気の無い所で保管してください。
 △注意: 表面のキズ等は、その部分からサビが発生することがありますので、タッチペン等で補修してください。

◆ 部品交換について

部品を破損、紛失された場合は、ご使用の品番及び「本書」の構成パーツ表の各部品名にてお買い求めの販売店又は弊社までお問い合わせください。

事故が
起きた時は

製品の欠陥等により万が一事故が発生した場合は、速やかに販売店または弊社までご連絡ください。
 事故対応をスムーズに行うためにも、お客様に以下のことをご用意して頂く必要があります。

- (1) 事故製品の確保: 事故発生時のままの状態のもの(製品をバラバラにしない)
- (2) 損害の内容: 損害を受けた現物、また損害を証明できるもの
- (3) 事故発生状況: 日時、場所、事故発生状況、公共機関への届出
 (事故、紛失届)(いつ、どこで、何が、どのように)

*お客様の誤った組立て、取付け、使用による事故等の責任は一切負いかねますのでご了承ください。